



# 【ゼミ生が作るゼミ紹介冊子】

國學院大學 経済学部  
令和5年度開講 「演習Ⅰ」

経済学会学生委員会

# <目次>

I. ゼミ個別ブース相談会について	2
<hr/>	
1. 日時・場所	3
2. ゼミ個別ブース相談会へ参加するまでの流れ	3
3. 当日の注意事項	3
4. ゼミ個別ブースのイメージ	4
5. 参加ゼミ一覧	5
II. お知らせ	7
III. ゼミ紹介	8
<hr/>	

# I. ゼミ個別ブース相談会について

## 1. 日時・場所

---

- 5月10日(水) 12:10~17:00
- 5月11日(木) 10:40~14:20

※両日とも教室を使用し対面で開催します。

休憩時間は各ゼミによって異なります。各教室にて確認をお願いいたします。

※参加するゼミと時間帯、教室は2日前の5月8日(月)までにHP・クラスLINEを通じて連絡します。

## 2. ゼミ個別ブース相談会へ参加するまでの流れ

---

1. 1年次の基礎演習LINEグループと学部のHPで当日の参加ゼミと時間帯、教室配置表が届く
2. 参加したいゼミのブースがある教室に移動する
3. 相談し終わったら、次に気になるブース(教室)に移動する
4. 相談会の時間内で2~3の手順を繰り返す

## 3. 当日の注意事項

---

- 1つのゼミに人数が集中した場合、すぐに入室できない可能性があります。  
※他のゼミを訪問してみてください。新たな発見があるかもしれません。
- 1ゼミあたり **20分**を目安にし、多くのゼミを見学して比較しましょう。
- ブースにいる先輩ゼミ生に積極的に質問してみましょう。
- 当日は、他の教室では授業が行われています。他の授業の妨げにならないよう、また感染防止のため、以下のルールを必ず守ってください。
  - ①マスクと手指消毒の推奨
  - ②ブース内での会話のボリュームに気を付けること
  - ③ブース外での友達同士の会話は最小限とすること
  - ④廊下に滞留しないこと

## 4. ゼミ個別ブースのイメージ

---

- 1 教室に複数のゼミがブースを作っています。
- 各ゼミの教室配置は、大学 HP 内のイベントページ、1 年次に使用していた基礎演習の LINE、K-SMAPY II（教務課からのメール）を通じて連絡します。

## 5. 参加ゼミ一覧

※一部の時間帯しかブースを開設しないゼミもあります。詳細は教室配置図に記載しますので、そちらをご確認ください。

ゼミ名	10日(水) 12:10~17:00	11日(木) 10:40~14:20
大西ゼミ	○	○
小木曾ゼミ	×	×
尾崎ゼミ	○	○
尾田ゼミ	×	×
小野ゼミ	○	○
金子ゼミ	○	○
櫻井ゼミ	○	○
東海林ゼミ	○	○
杉山ゼミ	○	○
高木ゼミ	×	×
高橋(克)ゼミ	○	○
田原ゼミ	○	○
中馬ゼミ	×	×
辻ゼミ	○	○
手塚ゼミ	○	○
中泉ゼミ	×	×

ゼミ名	10日(水) 12:10~17:00	11日(木) 10:40~14:20
中田ゼミ	○	○
根岸ゼミ	○	○
野村ゼミ	○	○
芳賀ゼミ	○	○
藤山ゼミ	○	○
星野ゼミ	○	○
細井ゼミ	○	×
細谷ゼミ	○	×
水無田ゼミ	○	○
宮下ゼミ	○	○
山本ゼミ	○	○

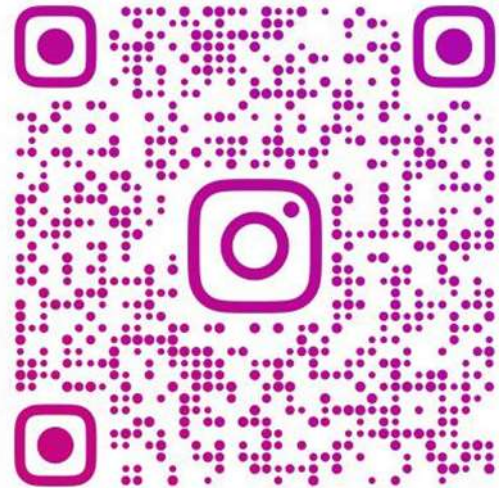
## II. お知らせ

経済学会学生委員会の公式 SNS で  
随時情報を発信しています！

(4月29日から各ゼミの紹介動画を配信中)



公式 Twitter  
@kokugakueco



公式 Instagram  
@kgu\_gakusei

### Ⅲ. ゼミ紹介

ゼミ生が作成したゼミ紹介文書になります。ゼミ募集に関する公式情報は、学部の作成する「『演習Ⅰ』（ゼミ）募集要項」に記載されていますので、必ずそちらも確認するようにしてください。

大西ゼミ……………9	手塚ゼミ……………34
小木曾ゼミ………11	中泉ゼミ……………36
尾崎ゼミ……………12	中田ゼミ……………38
尾田ゼミ……………14	根岸ゼミ……………40
小野ゼミ……………15	野村ゼミ……………42
金子ゼミ……………17	芳賀ゼミ……………43
櫻井ゼミ……………19	藤山ゼミ……………45
東海林ゼミ………21	星野ゼミ……………47
杉山ゼミ……………23	細井ゼミ……………48
高木ゼミ……………25	細谷ゼミ……………50
高橋ゼミ……………27	水無田ゼミ……………52
田原ゼミ……………29	宮下ゼミ……………54
中馬ゼミ……………31	山本ゼミ……………56
辻ゼミ……………32	



# 大西ゼミ

## ◆研究テーマ：労働・社会的に立場の不利な人の課題

---

大西ゼミでは、社会のつながりを「労働」に着目して考え、その状況によって社会的に不利な立場にあるさまざまな人々の課題を研究することを目的としています。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・グループワークを頻繁に行うため、多種多様な意見に刺激され、各自の学習となる
- ・全体としてアットホームな雰囲気
- ・発表などは真面目に取り組む
- ・大西先生は議論や発表に対して的確な指摘をしてくれる一方、おおらかで話しやすい

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・日本国内の政策や問題に興味があり、経済学部の中でも大西ゼミが一番日本国内の問題を研究することに最適であると考えられたため
- ・人の社会生活における労働はその占める時間から、内容次第で暮らし全般に影響を与えるため、そこでの課題に興味をもち、研究したいと考えたから  
など

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

#### 【このゼミに入って良かったこと】

- ・興味を抱いていなかった問題や社会的弱者を研究対象にしたいと考えているゼミの仲間のお話を聞いて視点を広げられるようになったこと
- ・研究テーマが類似していても異なった着眼点の人が多く、自身の研究の参考になることが多いこと
- ・女子の場合、元々経済学部の女子が男子に比べて少ないことも関係するが、ゼミ内でも人数が少ないことが多いため仲良くなれること
- ・大西先生の新聞記事などの解説を通して、現状の社会問題を考えることができる

#### 【こんな人にこのゼミに向いている】

- ・しっかりゼミの研究に打ち込みたい人
- ・他の人の意見を聞いて考えたい人

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習 I (2年後期)

- ・各々の研究したい内容について調べる
- ・論文や新聞記事を題材にディスカッション

- ・ゼミ成果発表会でプレゼンテーションを行う(大西ゼミでは2年生で発表するのが慣例)
- ・外部の講師を招いてお話を聞く(昨年度は2、3年次合同で行った)

## 2) 演習ⅡA・B (3年生)

- ・各々の研究テーマの内容を絞り、研究を発展させる
- ・論文を精読し、レジュメを作成し発表する

## 3) 演習ⅢA・B (4年生)

- ・各々の研究テーマの調べたことをまとめ、さらに詳細に検討し、卒業論文を書き上げる

## 5. 年間予算

---

昨年度は指定した教科書を輪読することはなかったため、教科書代はありませんでした。また、昨年度は合宿およびフィールドワークは行いませんでしたが、今年度はこれからゼミ生で企画して合宿等を行う予定です。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・「日本型雇用システムの変化から見るこれからの雇用」
- ・「アジア圏内における途上国の貧困層への支援策—マイクロ・クレジットの現状と課題—」
- ・「フリーランスの労働者性—プロ野球選手とウーバー事例に—」

## 7. 自由記述

---

労働や社会問題およびそれらの社会政策について少しでも関心のある方大歓迎です！たくさんのご応募お待ちしております。

# 小木曾ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

# 尾崎ゼミ

## ◆研究テーマ：西洋経済史

---

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

最初西洋史にイギリス史って含まれないの?!という程に知識が無い私でしたが、尾崎先生から、「私もあなたのテーマは研究の専門ではないけど一緒に勉強しましょう」と優しい言葉を頂きました。

実際、このゼミでは各々が西洋史というテーマだけに縛られずに自分の好きなテーマを設定して伸び伸びと取り組んでいます。



### 2. ゼミの志望動機

---

- ・西洋の美術史について研究したい!
- ・イギリスと西洋のほかの国の入植の違いについて学びたい!
- ・アメリカの食文化が形成された背景や現状を知りたい!
- ・e-sports と古代ギリシアオリンピックの競技性における類似性について知りたい!

など



### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・どちらかというと皆で一致団結というよりは各々が黙々と作業を進めています
- ・海外の文化や歴史に興味がある人にオススメ
- ・上の学年との関わりは少ないですが、テーマが被っている場合は質問○

### 4. ゼミでの年間スケジュール

---

#### 1) 演習 I (2年後期)

- ・ 卒業論文の大まかな当たりをつける (三年以降も変更○)



- ・ 各自或いは類似性のあるテーマを持つ数人で参考文献を探す



#### 2) 演習 II A・B (3年生)

- ・ 演習 I で決めたテーマについて更に深く調べる



- ・ サマーセミナー (通学 or 合宿)



- ・ 卒業論文執筆開始

↓

### 3) 演習ⅢA・B (4年生)

・ 卒業論文の完成

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
二年		ゼミ 個別 相談会	ゼミ面接 合否発表		夏休み 入ゼミ(9月末 頃)		大まかなテーマ決め (グループワークメイン)			学年 試験	春休み 参考文献収集	
三年	参考文献とテーマの発表 早い人はこの時期から卒論執筆開始 サマーセミナー打ち合わせ				夏休み サマーセミナー 夏季インターン		卒論執筆開始 就活相談			学年 試験	春休み 3月就活解禁	
四年	就職活動 卒論執筆 卒論中間報告				夏休み		卒論執筆 卒論最終報告			卒論 提出	卒業	

## 5. 年間予算

- ・ 参考文献代 ¥0～ (実際多いのは 1000～3000)  
 テーマによりますが、専門的なものは大学図書館で、  
 基礎的で安価なモノは書店で探し、購入する方が良い。  
 (教科書はありません)
- ・ 飲み会費用 ¥3000～9000  
 コロナが落ち着いてきている為行う予定
- ・ サマーセミナー  
 通学なら ¥0  
 合宿なら ¥30000～  
 (場所は応相談、国外は前例無しだが希望があれば○)

詳細は個別相談会で

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- ・ ディズニープリンセスは女性の社会進出でどのように変化したか
- ・ クロアチアの観光の現状と将来
- ・ 世界の茶から見る日本茶の広まり ―世界の日本茶の日常と嗜好と米国進出―
- ・ イタリアにおける家具 ～デザインと産業～
- ・ サッカーと人種差別
- ・ ドイツ、フランスのエネルギー政策

# 尾田ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

# 小野ゼミ

## ◆研究テーマ：「企業研究」

---

大企業、中小企業、ベンチャービジネス、外国企業、非営利組織の企業体を対象に、各社の発行資料を収集し、ケーススタディの手法を用いて研究を行います。決算書による財務分析だけでなく、数値情報によらない非財務分析を重視し、企業を多角的に評価していきます。

## 1. 昨年度、ゼミで勉強した内容、勉強の仕方

---

### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

「企業研究」の講義についての反転授業を中心に、企業研究の基礎知識について2人1組のペア発表形式でゼミ発表を行います。

### 2) 演習Ⅱ（3年生）

3人1組のチームで1年間一つの企業を研究します。有価証券報告書・アニュアルレポート・IRサイト情報などを読み込んでいきます。

また、各業界の専門家に「オンラインセミナー」を実施します。他大学とのインターゼミ発表会も開催します。

### 3) 演習Ⅲ（4年生）

自分の関心のある企業1社（または特定のテーマ・業種）を選んで、企業研究を軸にした卒業論文を完成させます。

### ●参考図書、輪読図書の例

- ・伊藤邦雄「新・企業価値評価」
- ・蛭原健「テクノロジー思考」
- ・大津広一「経営指標大全」、など

## 2. ゼミにかかる年間予算（合宿費・教科書代など）

---

合宿等のイベントは、ゼミ生の意向をみながらゼミ生で一から計画を立てる予定です。それ以外の費用は演習で輪読する参考書程度です。

## 3. ゼミのアピールポイント（学びを中心に）

---

発表やプレゼンテーション、グループワークが多いので実務的な能力が身につきます。経済学部の中で最も「実践的なゼミ」だと思います。

## 4. ゼミ生から見た小野先生ってこんな人

---

性格は穏やかな先生で、見た目は年よりかなり若いです。話すのがとても好きで学生に熱心に向き合ってくれます。

高校時代は陸上競技部、大学ではボート部に所属。社会人になってもフルマラソン12回出走、高尾山280回登頂。料理が好きでいろいろな料理が作れる。大学が休みの時は海外にドライブ

に行きます。

## 5. 新ゼミ生に期待していること

---

主体的に質問することや積極的な行動をすること。

企業研究が中心なので、実際の仕事に関心があること/現実を知ろうとする探求心が必須。財務諸表は読めた方が良いです。ゼミ入室について希望する職業や業種は関係ありません。

ベンチャーに関心がある人/就職したい人は強くお勧めします。



(演習Ⅰ、反転授業)



(演習Ⅰ、反転授業)



(演習Ⅰ、反転授業)



(演習Ⅱ、研究発表)



(演習Ⅲ、ゼミ論発表)



(演習Ⅲ、ゼミ論発表)



(小野先生、2023年4月、高尾山頂)



# 金子ゼミ

## ◆研究テーマ：会計から見た企業分析

---

財務会計・公会計をベースに、企業や様々な組織の経営（運営）を学ぶ

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・グループワーク中心
- ・他学年との交流がある
- ・真面目な人が多い
- ・穏やかな雰囲気

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・簿記の知識を深めたかったから
- ・会計について興味が少しあったから
- ・就活のため、企業分析を行う際に必要な知識を身につけたかったから
- ・穏やかな雰囲気が自分に合っていると感じたから
- ・企業の財務内容に興味があったから

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- 金子ゼミに入ってよかったこと
  - ・OB の話を聞ける機会が多い
  - ・いろいろな企業を知れる
  - ・興味のあることで卒論が書ける
  - ・グループで分析を行うことが多いため、分析の知識と共に自分とは違う視点を知ることができる
  - ・会計知識のおかげで授業の課題が楽に感じる
  - ・グループワーク力の向上につながる
  - ・切磋琢磨しあえる友達ができたこと
- こんな人がこのゼミに向いている
  - ・会計や企業経営の分析に興味がある人
  - ・グループワークをしたい人
  - ・真面目に課題を取り組める人
  - ・真面目に会計に関する専門分野を極めたい人

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習 I (2年後期)

・BtoB 企業及び BtoC 企業の分析 (3、4 人のグループに分かれて企業を有価証券報告書や新聞記事などを使って分析します。ここで行った分析はゼミ成果発表会で発表します)

- ・合同ゼミ（昨年は中田ゼミと行いました）

## 2) 演習ⅡA・B（3年生）

- ・のびのび経済の論文執筆（4人前後のグループに分かれて論文を執筆します）
- ・アカウンティングコンペティションへの参加（各班で作成した資料を用意し、他大学と合同で行う会計についての発表大会です）

## 3) 演習ⅢA・B（4年生）

- ・卒業論文の執筆
- ・後輩への指導

- 授業の一部は他学年とのグループワークを行うので縦の関係も築くことができます。その他、会計等をテーマにしたディベートも行います。

## 5. 年間予算

---

- ・書籍代 約 3000 円
- ・合同ゼミ参加費等 約 2000 円
- ・検定試験受験料（ビジネス会計検定 3 級 4950 円、日商簿記検定 3 級 2850 円）
- ・追いコン・新歓 合計約 5000 円
- ・OBOG会 約 5000 円（昨年は行っておらず、費用がかかっていません）

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・『日本の保険会計と IFRS 第 17 号「保険契約」の比較』
- ・『横浜市水道事業の経営について』 など

## 7. 自由記述

---

- ・活動の詳細は良太の部屋 (<http://blog.livedoor.jp/kanekosemi/>) に載っているのでぜひご覧ください。会計に興味のある方、ぜひお待ちしております！

# 櫻井ゼミ

## ◆研究テーマ：地域問題と地方財政

---

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ 櫻井ゼミは「真面目に楽しく」をモットーに活動しています！（グループワーク多め）  
やるときはしっかり行い、楽しむときは楽しむことができるゼミです。
- ・ ゼミ生は比較的真面目な方が多い印象ですが、飲み会などのゼミ外での交流も盛んです。
- ・ 櫻井先生は指導がとても上手なお方です。  
ゼミ生の意見に対し的確なアドバイスを下さることはもちろん、定期的に笑いの含む見解・指導をして下さるため最後まで楽しく授業を受けられます。

### 2. ゼミの志望動機

---

#### 【将来の展望が決まっていた人】

将来まちづくりに関わる仕事に就きたいから。  
公務員を目指しているから。

#### 【そうでない人】

先生の人柄がよかったから。  
地域問題、地域経済など「地域」に興味があったから。  
地方公共団体についての知識まで持っていたほうが就職先の選択の幅が広がると考えたから。

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・ 「分析力」と「総合力」を養えると感じます。  
分析力・・・「これは何を意味するのか」「その原因は何だろうか」を念頭に置きながら学習するため、難しい文章や図表から重要な要素を読み取り、思考することが出来るようになります。  
総合力・・・グループワーク中心に学習を進めるため、読み取った要素を元に「まとめる力」の上達や「物事をわかりやすく伝える力」も総じて上昇していきます。これらの能力は就職活動でも役立つと思われます。
- ・ 学内外の討論会といった学術的なイベントはもちろん、飲み会・合宿といった大学生ならではの楽しいイベントもあります。

**「学生らしい楽しい思い出を作りたい」**

そういった方におすすめです。

## 4. 年間スケジュール

---

### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・地域問題と地方財政に関する基礎学習：『里山資本主義』を輪読します。
- ・地方財政分析：自身の興味のある市町村の財政分析をして発表をします。

### 2) 演習ⅡA・B（3年生）

- ・学内外のゼミ討論会への参加及び準備：似たテーマ同士のゼミ生でグループを作り、討論会で発表するグループ論文を作成します。
- ・就職活動の準備：グループディスカッションの練習や、エントリーシートの作成・添削などを行います。

### 3) 演習ⅢA・B（4年生）

- ・主に卒業論文の執筆
- ・3年生のグループ論文作成へのアドバイス
- ・就職活動に関する情報交換も行いたいと考えています。

## 5. 年間予算

---

- ・輪読本：1000円以内
- ・合宿費：未定
- ・飲み会費：3000円程度

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

過疎地域へのサテライトオフィス誘致による二地域居住のまちづくり／中心市街地における賑わい創出の現状と課題／地方創生 SDGs のあり方とは／ふるさと納税制度による自治体の財源獲得と財源保障の在り方／現状の日本に求められる地震及び津波対策 など

(各自自由に執筆しています)

## 7. 自由記述

---

春の発表会では櫻井ゼミ生全員が交流します！！



# 東海林ゼミ

## ◆研究テーマ：会計の目で企業を見よう(管理会計)

---

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

意欲的な学生が多く、  
真面目かつ、活発なゼミです。  
個人での活動が中心で、  
チームを組んで発表会に参加するなど  
といったことはありませんが、  
サマーセッション・スプリングセッションを  
開催していることもあり、  
和気あいあいとしています。



### 2. ゼミの志望動機

---

- ・1年時に履修した「会計の基礎」が面白かったから。
- ・基礎演習でお世話になっていて、信頼できるから。
- ・就職活動に強そうだと感じたから。

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

ゼミに入る前の印象に反して、東海林先生はとても面倒見の良い熱血漢だった、という意見は多いです。2年夏のサマーセッションのおかげもあり、ゼミのメンバーと打ち解けることができるので、人間関係などを気にする必要はないと思います。

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習Ⅰ (2年後期)

財務会計について学びます。財務会計分野の中から一つ決められたテーマについて各自学習し、まとめてレジメを作成し、発表します。

#### 2) 演習ⅡA・B (3年生)

管理会計の主要な理論や技法について、テーマごとにレジメを作成し、発表します。  
また、3年次終了までに日本商工会議所簿記検定2級の合格が必要です。

#### 3) 演習ⅢA・B (4年生)

企業経営や会計理論・実務に関わるものについて自由に選択し、20,000字以上の卒業論文を作成します。

スプリングセッション・サマーセッションは毎回行い、東海林先生考案のビジネスゲームを行います。様々な企業で採用されている実績のあるゲームです。コロナ前は合宿で行っていました。

## 5. 年間予算

---

テーマごとの研究が中心なので、教科書はありません。よって「教科書代」は0円です。なお経済学部 of 学生ですから、日本経済新聞（含む電子版）は必読です。

コンパが開催できるようになれば、1回4,000円ぐらい必要になります。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

「持続的な企業価値創造に関する統合報告書の役目と課題—中外製薬の事例をもとに—」

「フィットネス業界の将来性—高齢化社会での位置づけ—」

「PB商品の課題と今後の展開—セブンプレミアムに焦点を当てて—」

「コンビニエンスストアの将来像—地方の店舗に学ぶコンビニ人の未来—」

「葬儀ビジネスの現状と問題点—葬儀業者と利用する側、双方の視点から—」

「内部統制の現状と課題—不祥事事例の分析による報告書の改善提案—」

## 7. 自由記述

---

もちろん、公認会計士や税理士などを目指していない方も大歓迎です。公認会計士や、税理士を目指している方にとっても、先輩も多く適した環境だと思います。

5月10(水)、5月11日(木)の両日、ゼミ個別ブース相談会に参加します。対面でないとわからないことも多いので、ぜひ参加して、雰囲気を感じていってください！



ご参加、お待ちしております！

# 杉山ゼミ

## ❖ 研究テーマ：日本経済史・経営史・企業家史

皆さん、「経済史」と聞くと、なんだか現代とは切り離されたかた〜い歴史のイメージがありませんか？

私たちは、明治以降の経済の流れや長年続く大企業の経営が、現在の経済・経営にどのような影響を与えているのか、どんな繋がりがあるのかを研究しています！

## ❖ 担当の杉山里枝教授からのメッセージ

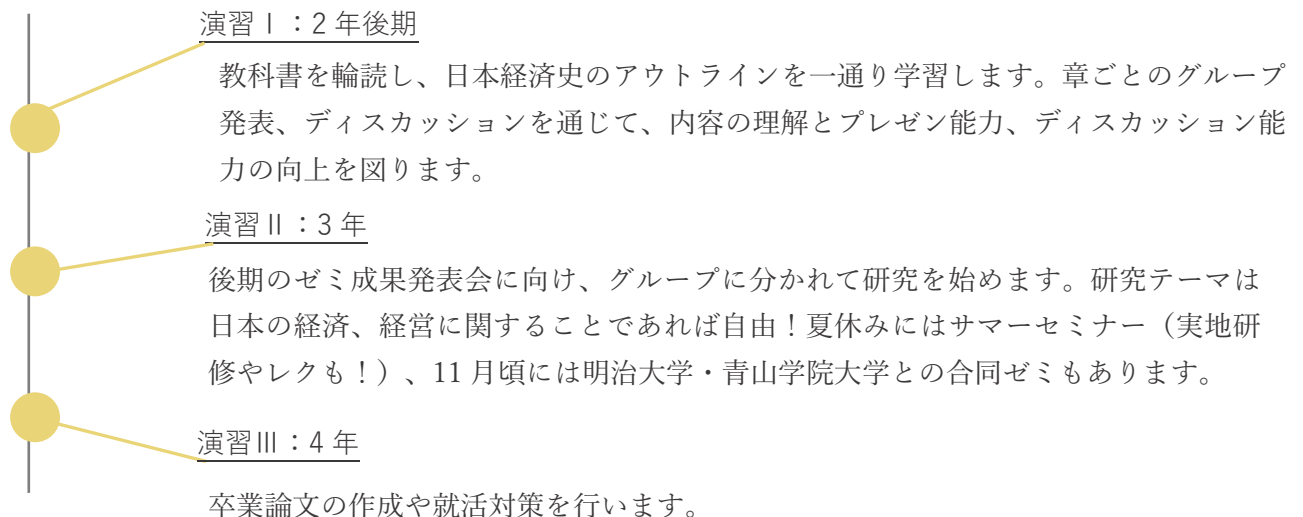


日本経済史ゼミ担当の杉山里枝と申します。

私の専門は経済史・経営史です。経済から経営までオールマイティに、幅広くやっています。

グループワーク中心で人とたくさん話すゼミなので、和やかに楽しく、みんなでゼミを作り上げたいです！

## ❖ 年間スケジュール



## ❖ 過去の卒業論文テーマ例

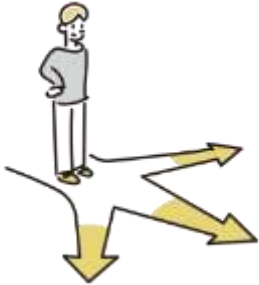
ゼミ専攻に近いテーマ：「日本的経営が役立つ発展途上国を探す」「日本の経営に必要なリーダーシップ」

比較的自由的なテーマ：「将来的な仮想空間の可能性と経済に及ぼす影響について」

「音楽トレンドと経済成長の推移」「日本の観光産業のこれから」

## ❖ ゼミ生にインタビュー

杉山ゼミの志望理由は？



正直やりたい分野は決まっていなかったのですが、ゼミや先生の雰囲気決めました！

基礎演習で杉山先生にお世話になった時に親身に相談に乗っていただいたので！

杉山ゼミの特徴は？

男女分け隔てなく仲が良いのが特徴です。  
派手すぎず、穏やかな雰囲気です！



必要経費はテキスト代のみ（2,500円前後）なので金欠には助かります（笑）

杉山ゼミに入って良かったことは？



人前でのプレゼンに慣れました！  
グループワークも楽しくわいわいやってます！

OBOG や外部講師の方による就活イベントや他大学との合同ゼミなど、刺激もたくさん！

## ❖ 最後に

日本経済史ゼミですが、ゆるく自由なテーマで好きなことを研究できます！また、和気藹々とした雰囲気ですが、やるべきところはしっかりメリハリをつけて取り組むので、やりがいもあります。

ぜひ杉山ゼミへお越しください！お待ちしております！！



# 高木ゼミ

## ◆研究テーマ：日米マクロ経済データ比較

---

アメリカのデータを使用しているマクロ経済学理論のテキストに沿って、グラフのデータを最新に更新すると共に、日本の対応するデータをグラフ化しテキストの記述に基づく分析を適用し、どこまで実際の状況を説明できるか確認する。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・データについてとことん学習していくゼミで、専門性が高い
- ・課題を通してゼミ生同士で協力する場面が多々あるので、ゼミ生の仲が良い
- ・自分の学習がとても大事なゼミ
- ・教授の説明が懇切丁寧で、常に温厚な雰囲気

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・統計分析、データの分析をしっかり学習したいと思ったから
- ・文系の中で、データや Excel などに強い人材になりたいと思ったから

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・Zoom で画面共有しながらゼミが進行していくので、何をすべきかわかりやすく、少人数だから不明点をすぐ聞くことができ学習しやすい環境になっている
- ・基礎科目で学習する経済学用語・現象の深掘りも行うので経済学に興味ある人におすすめ
- ・様々なデータに触れるので、数字に強い・Excel などの操作が好きな人は楽しく感じる

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・テキストの報告（人数が少ない場合個人、多ければグループ単位）
- ・分析手法の基礎を構築するため、基礎的な経済理論のテキストのグラフを理論モデルに基づき Excel で再構築する。
- ・テキスト後半のマクロ経済学編において各種データの所在と利用方法の確認を行う。

#### 2) 演習ⅡA・B（3年生）

- ・テキストの報告（人数が少ない場合個人、多ければグループ単位）
- ・アメリカの状況を元に記述されているマクロ経済学理論のテキストにおいて根拠となっているグラフの数値を最新に更新し、記述が最新状況をどこまで説明できるか確認する。また、対応する日本の数値のグラフ化も行い、日米比較も行う。

#### 3) 演習ⅢA・B（4年生）

- ・各自3年次に行ったグラフ分析を元に、卒論の対象とする分野を絞り込む。
- ・対象分野のグラフ分析からモデル分析や分析範囲を拡大して3年次の分析の深化・拡大を図る。
- ・卒業論文の作成

## 5. 年間予算

---

- ・教科書代  
2年次約3000円、3年次約6000円(3000円×2)
- ・合宿他行事(各学年で希望に基づいて実施)

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・『消費関数理論の検証-現代経済に対する基礎的理論の通用可否』など、教科書のトピックを掘り下げるものが多い。
- ・個人の興味に沿ったテーマの数量分析もあったが必修化に伴い、今年度以降卒論の対象は限定される。

## 7. 自由記述

---

- ・高木ゼミでは、縦のつながり(上級生とのつながり)が一切ないです。ゼミの先輩たちにどの講義がオススメなのか・ゼミでやる内容の不明点など基本的には聞けないのですが、その分同級生たちと協力していくことになるのでゼミ生同士の中がとてもよくて大学生活での重要な仲間となってくれます。
- ・ですが、2年生のゼミの前の時間が3年生のゼミの時間になる予定なのでもし相談してもらえたら3年生がしっかり対応しますので2年生では対処が難しい場合は是非相談してください。
- ・高木ゼミで課される課題は独力では厳しいものもあるので、助け合う心・協調性も大事になってきます。
- ・このゼミで学習することは将来きっと役に立つものですので、将来何がしたいのか決まっていなくても自分の力となるデータ分析・Excelへの先行投資として、このゼミへの参加を検討してください。

# 高橋ゼミ

## ◆研究テーマ：経済・社会・スポーツのデータ分析

---

統計学を利用して経済問題だけでなく、社会問題やスポーツについて幅広く分析する。  
ビッグデータ時代に対応する力を身に着ける。初学者にも十分配慮した演習を行う。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

比較的少人数で、統計学について詳しく学べるゼミです。Excel や R といったソフトを用いることが多く、コンピュータースキルの上昇にもつながります。また、毎回の講義でプレゼンの機会もあるので、将来会社などで、プレゼンする際に必要なスキルを磨くことができます。親身になってくれる先生と一緒に頑張りましょう。

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・統計入門を履修してみて、統計学に興味を持ったのでこのゼミに入りました！
- ・統計ソフトウェアを使ったデータ分析をしてみたいと思ったから。
- ・資格を取りたいから

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・このゼミに入って良かったこと
- ・統計学の勉強ができる。
- ・Excel が使えるようになった。
- ・思考力が上がった。
- ・こんな人がこのゼミに向いている
- ・数学好き！
- ・資格をとりたい！
- ・様々なことになんで？と疑問を持てる人
- ・世界を見てみたい！（先生が海外経験豊富です！）

#### 4. 年間スケジュール

---

##### 1) 演習 I (2年後期)

- ・統計学の入門的な勉強

##### 2) 演習 II A・B (3年生)

- ・実際のデータを使った演習

##### 3) 演習 III A・B (4年生)

- ・卒論指導

- ・経済学部懸賞論文に応募することを強く進めている。
- ・統計検定の勉強もしている。
- ・担当教員の専門分野；データ分析、国際経済学
- ・内容としては今年度の主な行事予定など（特にない場合は詳しい授業内容など）

#### 5. 年間予算

---

- ・教科書代（約 5000 円）

#### 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- 東横線沿線の中古マンション価格の決定要因
- サッカーのデータ分析
- 番狂せ(ジャイアントキリング)の確率的研究
- 中小企業の倒産要因の統計的分析
- コンパクトシティ化は二酸化炭素排出量削減に寄与するか
- 箱根駅伝、勝者の戦略分析

# 田原ゼミ

## ◆研究テーマ：人口減少社会におけるまちづくり

日本の人口変動とその地域性、また地域経済に関する調査研究を行う。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

田原ゼミでは3学年合同でゼミを行うため、学年ごとの縦の距離感がとても近いです。面倒見の良い頼もしい先輩方のおかげで、とても充実したゼミ活動を行うことができます。

さらに、OBOG会などの交流もあり、実際に現場で働いている方たちと積極的に関わることができるという点も田原ゼミの良いところです。

また、田原ゼミでは地域連携活動に力を入れており、昨年度は渋谷区と連携して桜まつりのさくらホッとこたつを実施し地域活性化に貢献しました。

楽しむときは楽しみ、勉強するときはしっかり勉強するといったメリハリのある学習をしたい方はぜひ田原ゼミに入って共に頑張りましょう。

### 2. ゼミの志望動機

- フィールドワークを通じて渋谷を学びたかったから
- 外での活動に興味があり、地域社会問題やまちづくりに興味があったから
- 発言力、プレゼン力、資料作りの力を身に付けられるから

など

### 3. ゼミに入って感じたこと

私たちのゼミでは積極的な参加と発言を重視しています。そのため新ゼミ生の方にはやる気や向上心を期待しています。私たちが全力でサポートしますので田原ゼミで頑張りたいと思っ

くれている方は、ぜひ共に学び充実した大学生活にしましょう。

### 4. 年間スケジュール

#### 1. 演習Ⅰ（2年後期）

昨年度、2年生がゼミで取り組んだ内容としては主に2つありました。

1つは資料報告・新聞記事報告です。昨年度は渋谷再開発に関して、学習しそれに関連した新聞記事や資料の内容をまとめ、ゼミで報告しました。これにより資料作成能力、要点をまとめる力、プレゼン力などを高めることができます。

2つ目はゼミ成果発表会にむけた公募設置管理制度（Park-PFI）に関する調査と発表です。2年生を4つのグループに分け、公募設置管理制度（Park-PFI）について調査し発表しました。これにより身近にある公園の仕組みやまちづくりについて学ぶことができ、まちづくりに一層興味、関心を持つことができました。

#### 2. 演習Ⅱ（3年生）

3年生は新入生に向けた渋谷の歴史や再開発の変遷をたどる渋谷川巡検のしおりの作成、またそれに関連し渋谷川の過去と現在を比較した調査と発表を行いました。これにより渋谷に対する興味や理解をより深めることができました。

また、卒論に向けて3年生それぞれが研究するテーマの選定を行いました。その後は、選定したテーマに関連する論文や新聞記事を用いて理解を深めています。

### 3. 演習Ⅲ（4年生）

4年次は卒論の執筆を最終的な目標として各自で調査計画を策定し、現地調査を実施します。

## 5. 年間予算

教科書代 2,000円 飲み会 9,000円（3回程度）  
合宿 28,000円（夏合宿） OBOG会 4,000円  
合計 43,400円 ※目安

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

- スタジアムを核にしたまちづくり推進に向けた課題と新たな手法
- LRTを活用したまちづくりの推進に向けて～芳賀・宇都宮LRTの事例～
- 男性の化粧行動の未来  
～ジェンダー規範から見る男性の化粧行動の変容と化粧品市場の対応～

など

## 7. 昨年の活動

- 渋谷川巡検
- 渋谷三桜祭 さくら”ホッと”こたつ
- 卒業論文発表会・懇親会
- OBOG会



渋谷川巡検 国立競技場前にて



渋谷三桜祭 さくら”ホッと”こたつ

# 中馬ゼミ

今年度の中馬ゼミは3年次スタートだったため、現ゼミ生も準備が間に合いませんでした。つきましては、教員による公式の募集要項と公開ゼミを利用して、中馬ゼミのことを知ってください。

# 辻ゼミ

## ◆研究テーマ：企業における人の成長とチームの成果を「科学」する

職場で成果を発揮するためには、人はどのように成長するのか、チームメンバーはどのように影響を及ぼし合うのかを科学的に検証することが重要です。そのための基礎知識と方法を学びます。昨年度から始まった新しいゼミです！

キーワード：#人材開発 #組織開発 #組織行動 #メディア #ワークショップデザイン

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

#### ひと言でいうと

ハードファン！

#### ゼミ生について思うこと

主体性の塊！個性豊か！

#### 先生について思うこと

ゼミ生の成長を考えて「一人の大人として」接してくれます！

#### 普段の活動風景



### 2. ゼミの志望動機

・なぜそのゼミに入ったのか、何に興味があったのか、自分がやりたいことなど

#### Tさんの志望動機

私はゼミのテーマ（人材開発）に興味があったのではなく、辻先生の元で学びたいという気持ちで入りました。ゼミに入るからにはほとんど学んでたくさんの方に挑戦したい、大学生の集大成である卒論を納得いくまで作り上げたい、そんな思いがありました。辻先生はそういった生徒の背中を全力で押してくれる先生です。だから選びました。

#### Hさんの志望動機

私は以前から辻先生が研究されている人材開発・組織開発に興味があり、ゼミに応募しました。辻先生のゼミで人間、組織とは何か、人が人へ、組織へ与える影響はどんなもので結果はどうなるのかを辻先生から学びたくて志望しました。



### 3. ゼミに入って感じたこと

---

#### このゼミに入って良かったこと

- ・仲が良い！
- ・ゼミ生がみんな積極的で、雰囲気が良い
- ・自分のやりたいことにチャレンジができ先生も本気で向き合ってくれる

#### オススメポイント

- ・ゼミ活動を頑張りたい人！
- ・本気で楽しく学びたい人！
- ・辻先生の人生論を聞きたい人！

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習 I (2年後期)

##### ・課題図書発表

個人が指定された書籍（小塩, 2021『非認知能力』）をまとめて発表。発表の際にグループワークできるものを一つ企画。発表 15-20 分+企画したグループワーク 15 分。ワードでもパワポでも OK。

##### ・指定論文分析

指定された論文をチームで分析。構造、構成、論文を書くために必要な情報、知識は何かを解説して発表する。発表 20-30 分+ディスカッション 10 分。パワポ。

##### ・個人研究発表

個人が研究に関することで関心のあることをまとめて発表する。発表 20 分+ディスカッション 15 分。ワード。

#### 2) 演習 II A・B (3年生)

##### ・個人研究発表

月 1 回ポスター発表。夏休みに研究計画が完成することが目標。

##### ・研究方法論学習

実証研究をするなら定量も定性も方法論を知る。

##### ・課題図書発表

課題図書“Foundations of Human Resource(Swanson,2008)の Chapter3“History of Human Resource Development”を和訳して発表。英語で知識を得ることを体感してもらう。

##### ・ミニ論文

卒業論文につながるミニ論文(5000 字程度)の執筆に挑戦。

#### 3) 演習 III A・B (4年生)

前期:研究計画を立て、卒業論文とメディア(映像、絵本、ワークショップ等)作成開始。後期:卒業論文とメディア完成。

### 5. 年間予算

---

教材費：3000 円程度

合宿費（2023 年春は、埼玉県ときがわ町で二泊三日で開催しました。思想家についての発表や起業家の方と事業についてのワークショップなどを実施し、有意義な時間を過ごしました。）：約 25000 円

その他、個人の研究にお金がかかる場合もあります

### 7. 自由記述

---

学びたいことが決まっている人はもちろん、まだ学びたいこと研究したいことが決まってない人も大歓迎です！！一緒に楽しく本気で学びましょう！

# 手塚ゼミ

## ◆研究テーマ：成長戦略研究

---

企業が成長するためにはどのような戦略をとって、どのようなビジネスモデルを構築すべきなのか、を考えていきます。教員の実務経験も踏まえて、実社会に出てからも役立つ戦略分析力を養うことを目的とします。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ひと言でいうと  
経営戦略について一から学べる。
- ・ゼミ生について思うこと  
落ち着いていて真面目な雰囲気。
- ・先生について思うこと  
一人一人に向き合っていて意見を聞いてくれる。

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・ 経営戦略に興味があったから。
- ・ ゼミの雰囲気が自分に合っていると思ったから。
- ・ 先生のコンサルタントとしての実務経験のお話を聞いたかったから。
- ・ 就職活動に役立つ知識・経験が得られると思ったから。

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・ このゼミに入って良かったこと  
本を要約する力が身に付く。  
積極的にグループワークを行うため、コミュニケーション能力が身に付く。
- ・ オススメポイント  
実際の企業の事例を多く学べる。
- ・ こんな人がこのゼミに向いている  
経営戦略やビジネスモデルに興味がある人。

### 4. 年間スケジュール

---

#### 4) 演習 I (2年後期)

- ・ 輪読  
学生全員で同じ書籍を読み、発表者が順番に要約や論点を発表し、それに対して全員で討議を行う。
- 課題図書例 『経営戦略入門』 綱倉・新宅 (日本経済新聞出版社)

#### 5) 演習 II A・B (3年生)

- ・ チーム学習 (企業分析)

各チームに分かれて、特定企業を分析し、その企業の課題や方向性を発表し、全員で討議を行う。

- ・チーム学習（ビジネスプラン作成）

各チームに分かれてそれぞれテーマを設定し、ビジネスプランを作成し、コンテストに参加する。

#### **6) 演習ⅢA・B（4年生）**

- ・卒業論文

個人一人一人が、特定の業界・企業を研究し、その企業の課題や方向性を論文にまとめる。

### **5. 年間予算**

---

- ・教科書代 3000円～5000円程度
- ・懇親会費 6000円程度

### **6. 歴代の卒業論文のテーマ例**

---

昨年度開講のため卒業生なし

### **7. 自由記述**

---

ゼミではグループワークをすることも多いため、積極的に話し合いに参加しみんなで協力して取り組める方の応募をお待ちしています！

# 中泉ゼミ

## ◆研究テーマ：ビジネスのための経済学

---

中泉ゼミでは、「ビジネスのための経済学」を学びます。経営戦略の立案にどのように経済学の論理が活用されるかを理解・習得し、実際の企業の経営戦略を分析できるようになることを目標にしています。英語や数学を用いてビジネスのための経済学を勉強していくのがこのゼミです。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

真面目な生徒が多い静かで落ち着いたゼミです。

ゼミ生は課題をしっかりとこなすまじめな人たちで、おとなしい人も体育会系の人もいます。

中泉先生はとてもやさしく講義中もずっとニコニコしています！

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・ビジネスのための経済学の理解をより深めたいから
- ・サークルや部活の先輩がいたから
- ・数学 or 英語が得意だったから

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・英語や数学が得意な人にオススメです。
- ・みんな協力し合いながら問題に取り組み、話し合っただけで正解を探り続けるので、コミュニケーション能力も身につきます。
- ・先生の解説がわかりやすく、質問に対して優しく答えてくれるので安心して受講できます。

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・ミクロ経済学、微分などの初歩的な復習を行う。
- ・ここで土台を固めて3年生に繋げていく。
- ・コロナ禍では感染を防ぐためグループワークはほとんどないがコロナが落ち着けばグループワークがメインの活動になる。

#### 演習ⅡA・B（3年生）

- ・2年次に学習した知識を活用して「経営戦略の経済学」を学習していく。
- ・後半はミクロ経済学の知識を用いて経営戦略論の詳細を相対化して学習していく。

#### 演習ⅢA・B（4年生）

- ・主に個別研究とそれに基づく卒業論文の作成を行う。
- ・個別研究ではお互いに意見を共有して質の高い論文を作成することを目指していく。

- ・卒業論文のテーマは経済学・経営学であれば特にテーマの縛りはない。

## 5. 年間予算

---

- ・コロナ禍の前にはゼミ合宿を行っており、25000 円くらい合宿費がかかっていましたが、2020 年度以降は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、合宿は見合わせている状況です。教科書は k-smapy に掲載されているものを使いますので、購入の必要はありません！

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

「ゲーム業界の行く末ーコンシューマーゲームとソーシャルゲームの未来ー」

「新型コロナウイルスによる労働市場への影響」

「企業の失敗と対応」

「地域経済とプロスポーツの関係性」

など、幅広いテーマで作成されています。

## 7. 自由記述

---

やや課題は多いですが、ミクロ経済学に基づいたビジネスや経営戦略の考察などを行うことができるゼミです。

先生の説明もわかりやすく、ゆったりとした雰囲気です。

経営戦略やビジネスについて根拠や土台に基づいた学習をしたいと考えている人はぜひ入ゼミを検討してみてください！

# 中田ゼミ

## ◆研究テーマ：企業分析・財務会計・国際会計

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

明るく賑やかで、やる時はやるメリハリのあるゼミです！グループワークも多く、みんな仲良く助け合いながら学習しています。中田先生は、優しく、面倒見がよく色々な相談に乗ってくださいます！

### 2. ゼミの志望動機

《展望が決まっていた人》

- ・国際会計と財務会計が両方学べるゼミにはிரいたかったから。
- ・K-PLASで簿記やっていて会計をやりたかった。
- ・個人活動よりグループワークだったから
- ・金融業に就職したいため、会計系を勉強したいから。



《展望が決まっていない人》

- ・サークルと勉強が両立できそうだから。
- ・特にやりたいことはなかったが、企業分析の仕方を就活に役立てられそうだったから。
- ・ゼミ生同士の雰囲気が良かったから。



### 3. ゼミに入って感じたこと

このゼミに入って良かったことは、ゼミ生同士での仲がよく、グループワークもみんなが進んで協力してくれるため、居心地が良いことです。また、このゼミでは個性豊かなゼミ生が多く、グループ単位で活動を進めていくので、さまざまな人との協働の仕方についても学べるのだと思います。

### 4. 年間スケジュール

#### 1) 演習Ⅰ (2年後期)

- ビジネスコンテスト参加<他ゼミと合同ゼミ>
- 企業分析(経営分析、財務諸表分析)<金子ゼミと合同ゼミ>
- 経営戦略の教科書輪読、会計の教科書輪読

#### 2) 演習ⅡA・B (3年生)

- 企業分析(経営分析、財務諸表分析、企業価値評価)

- IFRS のテキスト輪読
- 産学チャレンジプログラム（ビジコン）
- 他大との合同ゼミ
- 学部のゼミ成果発表会への参加

### 3) 演習ⅢA・B（4年生）

- 卒業論文

## 5. 年間予算

---

教科書代：3冊で6,000円程度

合宿：1回3万円程度

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

卒業生のテーマ例

- ・わが国の確定決算主義のゆくえ～IFRS導入を巡る議論を中心に～
- ・総合商社を取り巻く事業リスクと商機—業界大手3社の企業価値評価を通じて—
- ・富士ゼロックスの不正会計～会計上の問題点とコーポレートガバナンスの問題点の分析～
- ・企業の物流戦略と物流不動産

## 7. 自由記述

---

2年生は金曜5,6限で活動しています。学年合同で活動しており、先輩方からアドバイスをもらいながら学習できるので、縦のつながりを持つこともできます！スプセとサマセでは合宿に行くため、ゼミ生や先生と仲良くなれ、楽しく学ぶことができます！

会計だけでなく、企業分析についての知識も得ることができるので、少しでも興味がある方大歓迎です！ご応募お待ちしております！



# 根岸ゼミ

## ◆研究テーマ：現代における経済社会の問題

---

根岸ゼミでは、「現代における経済社会の問題」について学びます。

根岸先生の専門は財政学で、これは政府の活動や制度・政策についての研究をする学問です。

政府の活動は多岐にわたり、話題になる経済問題のほとんどに政府が何らかの形で関係しています。

そのため、今起きている経済問題のすべてが根岸ゼミでの勉強の対象となります。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ヨコのつながりだけでなく、タテのつながりも大切にしています。
- ・ピア活動やコンテスト、メンター・メンティー(上級生が下級生にアドバイスをする仕組み)など、授業外でもゼミ生同士でのコミュニケーションをとる機会が多いです。
- ・学生と距離が近く、積極的に関わってくれる先生がいます。



### 2. ゼミの志望動機

---

- ・コンテストに出て主体性を磨きたかったため。
- ・グループワークを通じて自分の視野を広げたかったため。
- ・様々な経済社会問題に触れるチャンスがあることに魅力を感じたため。
- ・授業外でもゼミ生との関わりを持てるため。
- ・先輩や後輩とのつながりを大切にしたいため。

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・授業外でも多くの活動(コンテスト、メンター・メンティー、ピア活動)を行うため、強いやりがいを感じることができます。
- ・メンター・メンティー制を設けているので、人間関係から就活まで、幅広い相談を個人的に上級生にすることができます。
- ・学びを追求したい人、経済問題を幅広く学びたい人にオススメです！

### 4. 年間スケジュール

---

#### 演習 I (2年後期)

- ・ゼミとしてのチームビルディング
- ・専門書の輪読



- ・外部コンテストへの参加

### 演習ⅡA・B (3年生)

- ・外部コンテストに参加：2つか3つ
- ・グループ論文・プレゼン資料を2つか3つ作成
- ・卒業論文のテーマ決め
- ・その他

### 演習ⅢA・B (4年生)

- ・夏休みまでに卒業論文の全体を、ひと通り書き上げます。
- ・後期は全員の卒業論文を順に読み、卒業論文をブラッシュアップします。

### ゼミ合宿

- ・夏休みと春休みに、ゼミ合宿に行きます。
- ・ゼミ合宿は、学年合同で実施します。

### その他

- ・メンター&メンティー制で、週に一度、ミーティングがあります。
- ・ゼミコンを学期のはじめと終わりに実施する予定です。
- ・教員との個人面談が、夏休みと春休みにあります。

## 5. 年間予算

---

- ・テキスト代(2年)、必要な本代(3年・4年)、合宿代、その他で年間2万円ほどです。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・今後の日本でより長く健康で豊かに過ごすには
- ・持続可能な地方中核都市の形成を目指して
- ・日本における同調現象の理解「空気を読む日本人」は集団主義か
- ・Maas は日本の公共交通機関が抱える問題を解決できるのか
- ・農業協同組合の役割の変化と今後の可能性 農作物の流通を軸にして

## 7. 自由記述

---

根岸ゼミは、ゼミでの学びを通して充実感を味わいたい人、社会に出てからも通用するような力・経験を得たい人にオススメです!

興味が少しでも湧いたら是非、ゼミ個別ブース相談会やゼミ見学に足を運んでみてください!

根岸ゼミ一同、  
皆さんをお待ちしています!



# 野村ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

# 芳賀ゼミ

## ◆研究テーマ：消費者視点で学ぶマーケティング問題

芳賀ゼミでは、「消費者視点」でのマーケティング問題について学んでいきます。**どのような顧客をターゲットとして製品を開発していくか**などを与えられた課題やテーマに沿って取り組んでいきます。一昨年からは始まった比較的新しいゼミになっています！

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ・現在は4年生が7人、3年生が20人の計27人で活動しています！
- ・グループワークを積極的に行うので生徒同士が非常に仲の良いゼミです！
- ・先生は真面目で優しく、連絡事項や授業の指導を手厚く行ってくださいます！

<2年：グループワーク>



<3年：産学連携(後期)>



### 2. ゼミの志望動機

<将来の展望が決まっていた人>

- ・将来**マーケティング職**に就きたいまたは興味があるため。
- ・グループワークを通しての**社会人基礎力**を身につけ将来に**自分の能力を活かす**ため。

<そうでない人>

- ・消費者視点という点で**心理学の要素**が含まれているため。
- ・グループワークが活発的で**タテとヨコのつながり**を大切にしているため。
- ・企業とコラボした**産学連携**による研究が行えるため。

### 3. ゼミに入って感じたこと

- ・課題への提案や卒論のテーマなどを**自由に決めることができる**ので積極的に活動できる！
  - ・優しい先輩や先生が沢山いるので、困ったときに**気軽に相談しやすい**ので安心感がある！
  - ・グループワークやイベントが豊富なので**ゼミ生全員と繋がりをもてる**部分がオススメ！
- ⇒マーケティングやグループワークが好きなお人、ゼミ生との関わりを大切にしたい人向けです！

### 4. 年間スケジュール

#### 1) 演習 I (2年後期)

消費者の視点からマーケティング問題の基礎についてグループ研究を通して学びます。

→コンビニの弁当やスイーツを例に**新製品開発案やマーケティング戦略**を検討します。

## 2) 演習ⅡA・B (3年生)

消費者の視点からマーケティング問題の発展についてグループ研究を通して考えます。

→**多変量解析(分散分析、回帰分析、因子分析、クラスター分析)実習**を行います。グループ毎に好きなテーマを決め、調査・分析をした上でプレゼンテーションをします。

→**産学連携(企業とのコラボ)**による商品開発や共同研究にも取り組みます。

## 3) 演習ⅢA・B (4年生)

・マーケティングのうち消費者行動領域において自らの興味・関心のあるテーマのもと、マーケティングリサーチに基づく**卒業論文の執筆**に取り組みます。

※この他に 1day のグループワークイベントなども長期休暇に行われることがあります。

## 5. 年間予算

- ・合宿&ゼミ旅行：場所や内容によって変動(現在は未だ行われたことはありません。)
- ・懇親会など…1回あたり 3,000 円程度

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

一昨年開講されたゼミのため現在は卒業生がいません。芳賀ゼミはマーケティングに即した内容であれば自由にテーマを決めることができます。ここでは代表的なキーワードをご紹介します。

<代表的なキーワード>

推し活、エシカル消費(倫理的消費)、課金行動、カラーマーケティング、感覚マーケティング(五感に関するマーケティング)、観光マーケティング、ギフト消費、キャッシュレス決済、キャラクターマーケティング、苦情行動、クチコミ、化粧行動、昆虫食、限定商品、サービスマーケティング、消費行動における自己とアイデンティティ、衝動購買、スポーツマーケティング、パッケージ・デザイン、ファッション、ファン心理、プレイスブランディング(場所のブランディング)、プロダクトプレイスメント(映画やドラマなどに実際に存在する製品・サービスを登場させる広告の手法)、ライフコース・マーケティング(個人が一生の間にたどるような道筋の際に就職、結婚、出産などのライフイベントと関わるようなマーケティングおよび消費行動)、リキッド消費(サブスクをはじめとした所有しない消費)、レトロ消費 etc…

## 7. 最後に

マーケティングに興味がある子や何事にも意欲的に取り組める子**大歓迎**です！



# 藤山ゼミ

## ◆研究テーマ：経営戦略論・組織論

---

企業研究や輪読をおこない経営に関することを幅広く学びます。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ひと言でいうと  
比較的忙しいゼミだと思います。
- ・ゼミ生について思うこと  
真面目なゼミ生が多くグループワークに意欲的に取り組んでいます。
- ・先生について思うこと  
豊富な知識で、分からないことをわからないまま終わらせず、疑問点にも納得するまで説明してくれる面倒見の良い先生です。

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・経営戦略について学びたい
- ・経営組織について学びたい
- ・企業研究を就活に役立てたい
- ・他のゼミより経営学を専門的に学びたい

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・忙しい分やりがいを感じる
- ・経営学の専門的な知識が身についた
- ・ゼミ生メンバーと仲良くなれた

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・個人ワーク：輪読（要約・レポート作成）
- ・グループワーク：企業研究

#### 2) 演習ⅡA・B（3年生）

- ・個人ワーク：輪読（要約・レポート作成）
- ・グループワーク：企業研究、ビジコン、ゼミ成果発表会

#### 3) 演習ⅢA・B（4年生）

- ・前期：輪読、卒論
- ・後期：卒論

サマーセッション2回（ゼミ合宿）・スプリングセッション1回

- ・藤山ゼミでは金曜の5限6限を使って演習を行います。授業の前半は輪読を行います。去年は

「脱常識の社会学」という本と論文をいくつか読みました。各自、個人ワークとして要約を行い、疑問に思ったことを納得のいくまで話し合います。また本の内容から議論できる課題を見つけるレポートを作成し、ゼミ生同士で意見交換を行います。中途半端に読み終えるのではなく、どうしてこうなるのか、疑問に思うところを時間をかけて考え、話し合いをします。

- ・後半は学年ごとに組まれたグループで研究発表をします。発表の仕方を学べるだけでなく、先輩方や先生からの意見をもらうことで、次に何をすべきか明確にすることが出来ます。
- ・夏休みにはゼミ合宿を行います。ディプロマシーというボードゲームを行います。
- ・春休みは2年生の後期に決定した事例について、2週間に1回集まり深掘りしていきます。

## 5. 年間予算

---

- ・輪読で使用する本（半期約5000円）
- ・夏のゼミ合宿（約30000円）※実施できた場合
- ・懇親会（1回約3000円）※実施できた場合
- ・その他各自の研究で別途資料代がかかります。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・夏フェス市場の成長要因
- ・Panasonic が半導体事業を売却した理由
- ・投資銀行業務の国内市場分析及び日系投資銀行
- ・イノベーションのジレンマから見る SHEIN
- ・ライフネット生命のビジネスモデル
- ・ゆるキャラ広告の達成困難性

## 7. 新ゼミ生に期待していること

---

- ・授業が週2時間あるが、真面目に参加できる人
- ・真面目に問題に取り組み、積極的に意見を述べることができる人
- ・ゼミを楽しく取り組める人
- ・経営学について興味を持っている人
- ・社会学や心理学、経済学などの根本から経営を考えたい人

# 星野ゼミ

『演習 I』（ゼミ）募集要項をご覧ください。

# 細井ゼミ

## ◆研究テーマ：国際経済・国際経営

---

細井ゼミでは国際経済・国際マーケティングについて詳しく学びます。具体的には国際的な商取引、グローバル経済内の多国籍企業(TNC)・国家の動向などを学びますが、これらのことについて知識や考えを深めると何気ない海外のニュースも鮮明に理解することができ、大変ながらも面白い分野です。IKEA や無印良品など馴染みのある企業をテーマにすることも多いため興味を持って取り組むことができます。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ひと言でいうと

先生含め仲が良く、アットホームな雰囲気です。

- ・ゼミ生について思うこと

ゼミは3年生4人(男子1人・女子2人)、4年生(男子3人・女子1人)の7人です。

ゼミ外ではふざけてたり、他愛もない雑談なんかをしてわいわいしてますが、研究などゼミ内の活動は誠実にやります。

- ・先生について思うこと

細井先生と言えば「厳しい」「なんか怖い」というイメージがあるかもしれませんが、ゼミ生は真逆のイメージです。先生は確かにストイックな面がありゼミの課題などは適当にできませんが、質問すれば親身に話を聞いてフォローしてくれますし、雑談にも楽しく付き合ってくれる優しい先生です！



### 2. ゼミの志望動機

---

- ・国際経済、国際経営に興味がある
- ・海外が好き
- ・先生と仲良くなりたい

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・少人数なので、先生が一人ひとりに目をかけてくれます。



- ・OG、OB 含め縦のつながりが強いので、先輩に色々相談することができます。
- ・ゼミ終わりの飲み会や、合宿など交流の機会が多いため、ゼミで仲良くしたい人には向いています。飲み会は国際系のゼミというだけあって(?)、スペイン、イタリア、タイ、アフリカなど様々なお店に行けるのが楽しい点です。

#### 4. 年間スケジュール

---

##### 1) 演習Ⅰ (2年後期)

英語の教科書を使い、国際経済についての基礎知識を身に着けます。  
週の担当者が日本経済新聞から気になる記事をピックアップしてゼミ内でそれを紹介します。  
(これは2年生に限らず各学年全体で行います)

##### 2) 演習Ⅱ (3年生)

それぞれ興味のあるテーマを見つけ、それについてより深く学んでいきます。  
現在の3年生のテーマとしては「EU」「移民」「国際マーケティング」があります。

##### 3) 演習Ⅲ (4年生)

各自の研究テーマに沿った卒業論文を完成させます。

・毎年春には国内で春合宿、夏にはベトナムやインドなど海外で夏合宿を行います。(コロナ明けで今年初めてベトナムに行く予定です。ベトナムでは企業に訪問して工場など現地の活動を見学させていただきます。)

- ・OBOG会を毎年開催し、就職や今後に役立つ貴重なお話を伺うことができます。

#### 5. 年間予算

---

実費はテキスト代、月数回の飲み会、春と夏合宿代ですが、年度によってばらつきがあります。

#### 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・新興ドナーの政府開発援助
- ・デジタル覇権をめぐる米中対立
- ・ダイバーシティ

#### 7. 自由記述

---

・「少人数で集中して、だけど大学なんだし楽しくゼミをしたい!」という人にはかなりお薦めできます。私もそのような思いで志望しましたが十二分に満足しています。

・選考方法につきましては、募集要項を確認してください。細井ゼミは入ったら絶対楽しいし、充実感があると思います。今いるゼミ生は全員、細井ゼミを選んでよかったと思っているのでまずは個別相談ブースや見学に来てください。



# 細谷ゼミ

## 研究テーマ：マクロ経済と日本経済論の理論実証研究

マクロ経済学を中心に経済分野を幅広く学んでいきます。その中でも、特に長期を対象とした経済成長の理論分析と実証分析に焦点を当てて学びます。加えて、我が国の長期的経済動向に重大な影響を及ぼしてくる社会保障問題についても取り上げています。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

- ゼミ生には友好的な方々が多い
- 主体的に授業に参加しやすい
- 授業は落ち着いた雰囲気
- コンパ等を通して、横だけではなく縦の繋がりもある

担当教員について：細谷 圭

専門分野：マクロ経済学、公共経済学、計量経済学、ミクロ経済学、日本経済学、数理統計学、  
社会保障論

生徒と話すこと、関わることに積極的

わからないことやもっと知りたいことについて、一緒になって考えてくださいます

様々な手段で情報の発信・共有をしてくださいます

ゼミの中で一番のお喋りさんで、授業内外を問わず、その場を明るくしてくださいます

### 2. ゼミの志望動機

- マクロ経済を学んでいく中で、実際のマクロ経済の構造に興味を抱いた
- 物価や賃金の関係性などの、身近な経済的事柄に興味があり、理解を深めたかった
- 研究テーマに具体性を抱けていなかったが、研究範囲が多岐に渡るため
- 興味のある研究テーマのゼミ募集がなかったが、当ゼミでは研究テーマに寛容であった

### 3. -1 ゼミに入って感じたこと

- 人数が多くないので授業に生徒が主体に取り組める
- 疑問や質問をその場で先生に問うことができる
- プレゼン力が身につく

#### -2 こんな人にオススメ

- マクロ経済や社会保障、身近な経済現象に興味がある

- まだ興味のある研究テーマが定まっていない
- プレゼン力を向上させたい
- 大人数での授業や発表が苦手な人

#### 4. 年間予算

教科書代としては年間で3,000円程度（英文テキストは教員が用意するため費用はかからない）  
 コロナ禍でしばらく合宿を行っていないが、行う際は年間で1～2万円程度

#### 5. 年間スケジュール

演習Ⅰ（2年後期）：日本経済・統計学・社会保障論等の基本文献（日本語）の輪読

担当箇所を個人作業で要約や解説等を施し、授業時にパワーポイント（レジюме）を用いて内容報告を行う。

演習ⅡA・B（3年）：中級マクロ経済学の英文テキストの輪読

担当箇所のテキスト翻訳と内容の要約や解説等をペアやグループで協力して作成し、授業時にパワーポイント（レジюме）を用いて内容報告を行う。（人数の少ない学年は個人での作業）

演習ⅢA・B（4年）：卒業研究

卒業論文の作成に当たり、自身のテーマに沿った卒業研究を個人で行う。

#### 6. 歴代卒業論文のテーマ

- 「個人投資の増加が日本経済に与える影響」
- 「人間の意思決定と将来について」
- 「日本の医療費増における諸問題を診療報酬の観点から考える」
- 「e-sports が及ぼす経済効果について」
- 「移民の受け入れによる日本経済への影響」
- 「ジェンダーギャップとこれからの日本経済」 など

#### 7. 自由記載

マクロ経済、社会保障等を中心に経済分野に関する事柄について幅広く学ぶことができます。マクロ経済や社会保障等に興味がある方、また、日常の中にある経済的現象についても多く触れるので、興味のある分野がまだはっきりとしていない方や学科を問わず、経済理論が学びやすい環境だと思えます。ぜひ、話を聞きに来てください。



# 水無田ゼミ

## ◆研究テーマ：社会学

---

社会学、ジェンダー、経済学などさまざまな観点から自分の学びたい分野について追求できます。

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ひと言でいうと：自由度が高い！
- ・ゼミ生について思うこと：個性豊かな人が集まっています
- ・先生について思うこと：さまざまな分野に造形が深く、面倒見が良い！

### 2. ゼミの志望動機

---

- ・卒論で追求したいことが定まっていなかったから
- ・ジェンダーと経済の授業を受けて興味を持ったから
- ・ファッションが好きだから

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・このゼミに入って良かったこと：瞬時に自分の意見をわかりやすく伝える力が鍛えられる、本を読むようになる
- ・オススメポイント：学生同士での討議を行う機会が多いので、主体性を伸ばせる
- ・こんな人がこのゼミに向いている：レポート・論文を書くことに自信がない人、社会学や経済学について幅広く追求したい人

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・カルチュラルスタディーズや消費社会論についての基礎知識を身につける。教員による講義の後、その内容についてディベートを行い理解度を測ります。
- ・テキスト読解に取り組む。担当ページごとに報告者と座長を決め、報告と討議を行います。

#### 2) 演習ⅡA・B（3年生）

- ・アカデミック・ライティングの基礎を学び、その後ワークショップ形式のクリエイティブ・ライティングを行います。
- ・ゼミ論テーマを決定し、報告を行う（前半ショートヴァージョン、後期からはロングヴァージョンとなります）。ゼミ論報告ターンでは、報告者、討論者、座長を定め学会報告形式で報告を行います。1月初頭にゼミ論を提出します。

#### 3) 演習ⅢA・B（4年生）

- ・ゼミ論をベースにした卒論内容を精査し、卒論の内容について報告を行う。報告形式は演習Ⅱと同じです。1月初頭に卒論を提出します。

## 5. 年間予算

---

- ・2022年度の予算（参考データ）
- ・演習Ⅰ：テキスト代として1562円（ジュリエット・ショア『浪費するアメリカ人』（岩波現代文庫）
- ・演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ：フィールド実習（一般社団法人交通環境整備ネットワーク主催のイベント）に出席。参加費無料、各自の交通費のみ）
- ・他に、通常はゼミ論集・卒論集の印刷代（1人数千円）がかかるが、コロナ禍の影響でPDFファイルとしたため、今年度は費用なし。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・インターネットがもたらした人間の攻撃性についての一考察  
～コミュニケーションの変容を軸に～
- ・女の敵は女論の再考と女同士の絆の再認識
- ・「かわいい」の文化社会学的検討
- ・広告の社会的影響力の考察
- ・コロナ禍でのインフォデミックによる弊害  
～今後のインフォデミックへの対策～
- ・コロナ禍における音楽ライブ消費市場の変化についての考察  
～配信ライブの増加と今後の見通しを軸に～
- ・新型コロナウイルスが明らかにした日本の医療体制の課題  
～パンデミックの発生と混乱を招いた要因分析を軸に～
- ・日本人が韓流文化に熱狂する要因とは  
～日韓市場やマーケティング戦略から探る～
- ・日本の空き家問題の検証
- ・放送メディアの変容についての一考察  
～テレビ番組とネット動画配信の検証を軸に～
- ・流行が生み出す消費活動の変化

## 7. 自由記述

---

水無田ゼミは社会学、ジェンダー、経済学などさまざまな観点に触れることのできる自由度の高いゼミです。このゼミでは通常の講義型の授業だけではなく、ゼミ生が主体となって行うディベート型の授業を取り入れることによって、さまざまな視点を持った仲間の考えに触れることができます。また必修となった卒論に対してもテーマの制限がなく、自分の興味がある分野について研究することができます。



# 宮下ゼミ

## ◆研究テーマ：現代企業のマーケティング

---

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

マーケティングを学んで実践できるゼミです。先生のお話や教科書・専門書でマーケティング理論を学ぶとともに、『日経 MJ』（日経新聞が発行しているマーケティング専門の新聞です）でマーケティングのリアル（実践）をインプットします。また、外部のビジネスコンテストなど各種コンテストに向けて企画立案することで実践的に知識をアウトプットすることが出来ます。ゼミで参加する各種コンテストではグループで企画を立案することが多いため、仲間からの刺激を得ることができ、多様な視点を学び、物事を多角的に捉えることができるようになりました。また、マーケティングに精通した先生からアドバイスをいただくことが出来るため、より高い水準で自分たちの企画を見つめ直すことが出来ます。

このように、アクティブラーニング型で授業を展開しているため主体性、協調性が磨かれます。実際に、宮下ゼミに所属してからは主体的にグループワークに参加して議論を重ねることが出来るようになりました。

### 2. ゼミの志望動機

#### ・マーケティングを学びたい！

宮下ゼミはマーケティングを学んで実践できます。その点で、元々マーケティングに興味があった身としてはこのゼミで学んでみたいと思いました。

#### ・人として成長したい！

このゼミには毎年主体性を持ち、目標と向上心を持った学生が集まってきます。その学生たちと関わりながらお互いに切磋琢磨することで、自身の刺激となり成長に繋がると思いました。



### 3. ゼミに入って感じたこと

宮下ゼミに入ってよかったことは、ゼミの仲間から多くの刺激を得ることが出来ることです。頻繁に個人やグループが発表する場が設けられるため、自分にはない考えや視点を学ぶことが出来ます。また、発表の場が増えることで、人前で話す力が磨かれました。人に分かりやすく伝えて、自分が一番伝えたいことはどのように目立たせるか工夫を凝らすことが出来るようになりました。

マーケティングに興味がある人はもちろん、自分の考えを広げたい人、好奇心旺盛な人、人と話すことが好きな人にはオススメです。人前で話すことが苦手でも、機会が増えることで徐々に

慣れていき成長することが出来ると思います。

#### 4. 年間スケジュール

---

##### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・外部コンテスト①（新たな店舗を企画）
- ・外部コンテスト②（武蔵大のビジコン、新ビジネスを企画）
- ・合同ゼミプレゼン大会（根岸ゼミ・中田ゼミ） 等

##### 2) 演習ⅡA・B（3年生）

- ・店舗、商品のヒット分析（個人）
- ・日経MJワーク
- ・ゼミ独自のビジネスデザイン
- ・輪読（個人ワーク） 等



##### 3) 演習ⅢA・B（4年生）

- ・個人研究の発表
- ・卒業論文の執筆 等

#### 5. 年間予算

---

約2万円

（新聞の定期購読と書籍購入等）

#### 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・「スポーツを通じたブランディングが組織に与える影響」・「POP 広告の現代的特徴」
- ・「WEB・EC サイトによるマーケティング実証研究」・「長寿企業大国日本と老舗経営」
- ・「企業ロゴマーク・ロングセラーパッケージに隠された秘密」・「サントリーと佐治家の歴史」
- ・「フードテックによる食の多様化を実現するには」・「音（音楽）による消費者心理と行動」
- ・「エンターテインメントにおけるマーケティング戦略」・「インフルエンサーマーケティング」
- ・「日本におけるファッションとサステナビリティ」・「コンビニエンスストアの差別化戦略」



# 山本ゼミ

## ◆研究テーマ：経済地理学、都市地理学

---

### 1. ゼミ生から見たゼミの特徴

---

- ・ひと言でいうと…

「地域」という観点から自分の学びたい分野を追求できる！

- ・ゼミ生について思うこと…

みんなの仲が良く、調査などで助け合いながら活動しています。

- ・先生について思うこと…

山本先生は論文などの指導が非常に丁寧で、幅広い知識を持った博学の方です。



### 2. ゼミの志望動機

---

《将来の展望が決まっていた人》

- ・地域の祭りや行事などの地域文化や信仰に興味を持っていたから

《将来の展望が決まっていない人》

- ・漠然と「地域」という分野に興味があったから

### 3. ゼミに入って感じたこと

---

- ・少人数なので、先生との距離が近く、頻繁に質問や添削を受けやすい
- ・地域系に限らず、様々な分野が研究対象になる  
→アニメやプラモデルなどの地域産業や地域の伝統文化・芸能など、幅広い！

### 4. 年間スケジュール

---

#### 1) 演習Ⅰ（2年後期）

- ・地理学に関する論文を読み、その内容についての発表を行う

#### 2) 演習Ⅱ A・B（3年生）

- ・それぞれの興味があるテーマを取り上げ、そのデータを収集して深める

#### 演習Ⅲ A・B（4年生）



- ・各自の研究テーマに沿って卒業論文を執筆する

## 5. 年間予算

---

- ・特記すべき費用はありませんが、調査研究等でフィールド調査等に行く際には交通費などがこれに該当します。
- ・特定の教科書は用いない為、テキスト代等はありません
- ・COVID-19により開催できていませんが、今後ゼミの懇親会などを行うかもしれません。

## 6. 歴代の卒業論文のテーマ例

---

- ・熊本県八代市のい草産業
- ・群馬県中条町六合地区の花弁栽培
- ・埼玉県川越のスカラ座と地域
- ・静岡県大井川鐵道の事業戦略
- ・栃木県日光のシェアサイクリング事業の展開
- ・千葉県南房総の廃校利用の実態
- ・新潟県の御朱印巡りと観光 など

## 7. 自由記述

---

山本ゼミでは全学年合同で毎週木曜日の4・5限で活動を行っています。全学年合同で実施している為、先輩方の論文を参考にしたり、発表についてのアドバイスをもらいながら学習できます。

他の陽キャゼミのような雰囲気ではありませんが、この山本ゼミでしかできない学びや経験があります。



「地域」などに興味がある方や自身の研究分野を深めたい人の応募をお待ちしています！

# 経済学会学生委員会



## 冊子作成者

ゼミ個別ブース相談会担当

杉野 嵩悟

富岡 姫菜

柳瀬 智文